

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成30年8月30日 (2018.8.30)

【公表番号】特表2017-530609(P2017-530609A)  
 【公表日】平成29年10月12日 (2017.10.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-039  
 【出願番号】特願2017-509657(P2017-509657)  
 【国際特許分類】

H 0 4 L 27/26 (2006.01)

H 0 4 B 7/005 (2006.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 27/26 4 0 0

H 0 4 L 27/26 1 0 0

H 0 4 B 7/005

H 0 4 B 1/04 E

【手続補正書】  
 【提出日】平成30年7月17日 (2018.7.17)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ワイヤレス通信デバイスにおけるワイヤレス通信の方法であって、  
 チャンネル上でデータフレームを受信することと、  
 前記受信されたデータフレームのガードインターバルにおける超過時間量に少なくとも部分的に基づいて前記チャンネルのための残余チャンネル長 (R C L) を推定することと、  
 前記推定された R C L に少なくとも部分的に基づいて有限インパルス応答 (F I R) フィルタを変更することと  
 を備える、方法。

【請求項 2】

前記 F I R フィルタを変更することが、前記推定された R C L に基づいて、前記 F I R フィルタのためのタップの数を適応させることを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記タップの数を適応させることは、前記 F I R フィルタにいくつかの追加のタップを追加することを備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 F I R フィルタを前記変更することは、前記推定された R C L が非負値であることに少なくとも部分的に基づく、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記受信されたデータフレームに基づいて、前記チャンネルのチャンネル周波数応答を決定することと、

前記チャンネル周波数応答に対してポストコーディング演算を実施することと、

前記ポストコーディング演算の後の前記チャンネル周波数応答に基づいて、チャンネルインパルス応答を決定することと、

前記決定されたチャンネルインパルス応答に基づいて、チャンネル遅延拡散を決定すること

と、ここにおいて、前記推定された R C L は、前記決定されたチャネル遅延拡散に少なくとも部分的に基づく、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記変更された F I R フィルタが、緊密なスペクトルマスクに関連し、ここにおいて、前記緊密なスペクトルマスクが、変更されていないスペクトルマスクよりも緊密である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 F I R フィルタを変更することが、

前記 F I R フィルタにタップを追加するように、または後続のデータフレームのためのガードインターバル ( G I ) を調整するようにとの指示をピアデバイスに送ることを備え、ここにおいて、前記ピアデバイスが前記受信されたデータフレームを送信した、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記推定された R C L がしきい値よりも大きいと決定することと、

前記推定された R C L が前記しきい値よりも大きいという前記決定に少なくとも部分的に基づいて、出力電力を増加または低減させることと

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記推定された R C L がしきい値よりも大きいと決定することと、

前記推定された R C L が前記しきい値よりも大きいという前記決定に少なくとも部分的に基づいて、無線周波数 ( R F ) パラメータを低下させることと、ここにおいて、前記 R F パラメータが送信エラーベクトル振幅 ( E V M ) に関連する、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記 R C L に少なくとも部分的に基づいて G I を調整することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

ワイヤレス通信デバイスにおけるワイヤレス通信のための装置であって、

前記チャネル上で前記データフレームを受信するための手段と、

前記受信されたデータフレームのガードインターバルにおける超過時間量に少なくとも部分的に基づいて前記チャネルのための残余チャネル長 ( R C L ) を推定するための手段と、

前記推定された R C L に少なくとも部分的に基づいて前記有限インパルス応答 ( F I R ) フィルタを変更するための手段と

を備える、装置。

【請求項 12】

前記 F I R フィルタを変更するための前記手段が、前記推定された R C L に基づいて、前記 F I R フィルタのためのタップの数を適応させるための手段を備える、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記 R C L を推定するための前記手段が、

前記受信されたデータフレームに基づいて、前記チャネルのチャネル周波数応答を決定するための手段と、

前記チャネル周波数応答に対してポストコーディング演算を実施するための手段と、

前記ポストコーディング演算の後の前記チャネル周波数応答に基づいて、チャネルインパルス応答を決定するための手段と、

前記決定されたチャネルインパルス応答に基づいて、チャネル遅延拡散を決定するための手段と、ここにおいて、前記推定された R C L は、前記決定されたチャネル遅延拡散に少なくとも部分的に基づく、

を含む、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記 F I R フィルタにタップを追加するように、または後続のデータフレームのためのガードインターバルを調整するようにとの指示をピアデバイスに送るための手段をさらに備え、ここにおいて、前記ピアデバイスが前記受信されたデータフレームを送信した、請求項 1 1 に記載の装置。

【請求項 1 5】

前記推定された R C L がしきい値よりも大きいと決定するための手段と、  
前記推定された R C L が前記しきい値よりも大きいという前記決定に少なくとも部分的に基づいて、出力電力を増加または低減させるための手段と  
をさらに備える、請求項 1 1 に記載の装置。